

〈自分たちでつくるみんなの学校 ～みんなが笑顔になる学校を目指して～〉



成美っ子

学校だより 令和6年度No.8

生活科「成美のすてき☆はっけん！！」

第2学年担任 廣瀬 有希

2年生の生活科には、「町たんけん」の学習があります。自分たちが住む町を、友達と探検し、調べる活動を通して、町の特徴やよさ、町に暮らしたり働いたりする人の様子に気付き、自分たちの町に親しみや愛着をもつことをねらいとしています。

導入では、私は自分の出身地のすてきを紹介しました。海越しに見える立山がとても美しいこと、新鮮な魚、肉牛、りんご等、おいしいものがたくさんあることです。その後、「みんなの住む成美には、どんなすてきがあるかな。みんなで、たくさん見付けよう」と呼びかけ、「成美のすてき☆はっけん！！」の学習を始めました。

まずは、自分の家の近くにある公園や寺、神社、公共施設、お店等、各々が見付けたすてきなものを紹介し合い、その中から探検に行きたいところを話し合っ決めてました。探検先が決まったら、地図で場所やルートを確認したり、質問したいことを考えたりしました。探検に行ったときには、五感を働かせながら見学し、説明を聞いた後、気になったことを質問しました。学校に帰った後、見付けた事柄について話し合い、すてきカードにまとめました。カードは、探検先の方に、感謝の気持ちを込めてプレゼントしました。探検後は、お店で頂いたお菓子が気に入り、家の人と買いに行ったり、「大人になったらお父さんとこのお酒を飲んでみたいな」と楽しみにしたりしている子供たちの姿が見られました。



【探検の様子】



【探検後に描いた、探検先のイラスト】



【プレゼントした、すてきカード】

この探検から、「何度も見たことがあったけれど、こんなにすてきなところだとは知らなかったよ」という気付きや「もっと、成美のすてきを見付けたいな」という新たな願いが生まれました。さらに、「すてきな成美に生まれて、よかった」と感じ始めた子供がいます。また、どの探検先の方も、お忙しい中、楽しい探検になるように協力して下さったことや、探検中に地域の方が温かく声をかけて下さったことから、地域の方の温かさにも気付き始めている子供たちです。

これから子供たちは、いろいろな場所へ、ときには世界へと活動を広げていくかもしれません。どこであっても、自分が生まれた高岡、成美の町に親しみや愛着を持ち続けてほしいと願っています。